

喜劇 につぼんのお婆あちゃん (1962)

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 95分

初公開日 1962/01/03

公開情報 松竹

【解説】

水木洋子のオリジナル脚本を、今井正が監督した社会派コメディ。笑いのオブラートに包みながら、高齢化社会を鋭く描いている。日本を代表する名女優たちが熱演しているが、中でもミヤコ蝶々と北林谷栄の競演が見もの。

サトとくみは浅草の仲店で出会い意気投合。焼き鳥屋でビールを飲み、化粧品のセールスマンをひやかしていた。郊外の老人ホームでは、入居者である老婆がひとり遺書を残して失踪し、警察を巻き込む騒ぎになっていた。サトとくみは吾妻橋の真ん中で、それぞれ身の上話を始めた。サトは実の息子と嫁に疎まれ家出をしたと言う。くみは老人ホームを飛び出した老婆だった。二人は死に場所を求めて隅田川や都電をさまようが、やがて巡査に捕まり、それぞれ連れ戻されてしまう。

【クレジット】

監督 今井正

製作 市川喜一

原作 水木洋子

脚本 水木洋子

撮影 中尾駿一

美術 江口準次

音楽 渡辺宙明

録音 安恵重遠

出演 ミヤコ蝶々 Miyako Chocho

北林谷栄

浦辺条子

飯田蝶子

原泉

村瀬幸子

岸輝子

東山千栄子

斎藤達雄

渡辺篤

織田政雄

殿山泰司

三木のり平

渡辺文雄

渥美清

小沢昭一

木村功

田村高広

伴淳三郎